

# コンセプチュアルスキル向上研修

対象者：一般職員～中堅職員

## 1. 研修の目的

予測困難で複雑な課題に直面した場合においても、課題の本質を見抜き、論理的・創造的に考えることにより、説得力のある解決策を導き出せるよう、コンセプチュアルスキルの向上を図る。

- ① コンセプチュアルスキルの重要性を理解し、本質を捉えるための思考ポイントを学ぶ。
- ② コンセプチュアルスキルのベースとなる「3つの思考法（論理的／批判的／水平的）」を学ぶ。
- ③ コンセプチュアルスキルをコミュニケーションに活かすためのポイントを理解する。

## 2. 研修の概要

### 【研修の流れ】

#### コンセプチュアルスキル

##### ■コンセプチュアルスキルを高める目的

「本質を捉え、最適な回答を導き出す」力を磨く

##### ■職員のコンセプチュアルスキルが向上するメリット

「本質的な問題解決」「生産性向上」「組織目標や方針のスムーズな浸透」「イノベーションの創出」等の可能性が高まる。

##### ■コンセプチュアルスキルを構成する要素

ロジカルシンキング、クリティカルシンキング、ラテラルシンキング、多面的視野、俯瞰力、知的好奇心、探求心、受容性、柔軟性、チャレンジ精神 等

※当研修では、「ロジカルシンキング・クリティカルシンキング・ラテラルシンキングを主に取り扱います。」

ロジカルシンキング	クリティカルシンキング	ラテラルシンキング
【論理的思考】 筋道を立てて考える	【批判的思考】 適切に疑う	【水平思考】 自由に発想する

#### 課題設定&課題解決演習

テーマ：①「職員がイキイキ働く職場環境作りに向けての課題」 ②「課題解決のためにすること」

### 【研修の特徴】

- ・個人ワークの時間を適宜取ります。（自分の頭で考える力を磨く）
- ・参加者同士の会話の時間を適宜取ります。（情報交換・相互アドバイスによる相互成長を目指す）



### 3-1. 研修内容【2日目】

時間	内容	詳細、得たい成果
<p>9:00</p> <p>12:00</p>	<p><b>1. オリエンテーション</b></p> <p>【講義】</p> <p>① 本日の全体像</p> <p>② 1日目の振り返り</p> <p><b>2. ラテラルシンキング(水平的思考)を磨く</b></p> <p>【講義・個人ワーク・グループワーク】</p> <p>① ラテラルシンキングとは</p> <p>② ラテラルシンキングのポイント</p> <p>③ 【ワーク】ラテラルシンキングの実践</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常のストレスポイントを抽出</li> <li>・解決策を自由な発想で考える</li> </ul> <p><b>3. コンセプチュアルスキルとコミュニケーション</b></p> <p>【講義・ペアワーク】</p> <p>① 思考力と対人スキルを組み合わせる</p> <p>② 適切に説明する力を磨く</p> <p>③ チャンクアップ・チャンクダウン</p> <p>④ 【ペアワーク】話しあい仕事を効率化するためには</p>	<p>1. 研修の目的及び背景の共有により、研修への前向きな姿勢を醸成します。また、1日目の振り返りを行うことにより、より一層の定着を図ります。</p> <p>2. 既存の常識にとらわれず、新しい発想を生み出す思考法を学びます</p> <p>創造的に考えることは、現代においてとても大切です。発想するための思考法を学ぶとともに、日常のストレスポイントから、解決策を考えてみることにより、学びを深めます。</p> <p>3. 思考は、思考することが目的ではありません。適切にコミュニケーションに活用していくことが求められます。論理的に説明する、抽象と具体を行き来する会話等を学び、より良いコミュニケーションへとつなげます。</p>
<p>13:00</p> <p>16:30</p>	<p><b>4. 課題設定と課題解決</b></p> <p>【講義・個人ワーク・グループワーク】</p> <p>① 【ワーク】職員がイキイキ働く職場作りに向けて</p> <p>② 【ワーク】解決策</p> <p>③ 【ワーク】発表</p> <p>④ 【ワーク】振り返り</p> <p><b>5. まとめ</b></p> <p>① 【ワーク】本日の気づきの整理</p> <p>② 今後に向けた課題</p>	<p>4. 「職員がいきいきと働ける職場作り」をテーマに、参加者にディスカッションして頂きます。抽象と具体、主観と客観、長期と短期等を行ったり来たりしながら、考えて頂きます。</p> <p>5. 最後は明日からの行動実践に向けて、2日間の気づきの整理を行います。</p>